



学校報

笑顔と挑戦

井川義務教育学校
第 11 号

令和5年12月25日

校訓 青雲大志

ともに学び、挑み続ける児童生徒の育成

2学期前半が終わり、明日から冬休みです！ ～ 年中行事など豊かな体験を！ ～

毎年、秋田県が行っている「インターネット等の利用実態調査」を分析すると、本校の後期生は、近隣の南秋田郡内の中学生と比較して、YouTubeやTikTokなどで動画を見たり、Instagramやブログで公開されているWebサイトを見たりする時間がとても長いという実態があります。児童生徒会が今年度から取り組んだ「Don't use SNS day (D U S D)運動」は、この課題を解決しようとする活動でした。児童生徒自身が学校の課題に気づき、よりよくしようと解決方法を話し合い、実践した成果や課題を振り返り、次の活動につなげる。このような自発的・自治的な活動から、子どもたちはとても多くのことを学んだと感じています。しかし、残念ながら、今年度の調査結果でも、利用時間が長いという課題は改善されませんでした。長時間利用している生徒の割合は少し増えてさえいます。本校は放課後拡充カリキュラムを採用していますが、せっかく時間に余裕ができて、その時間がこのような使われ方をしているのではもったいないと感じます。

人生の基礎をつくる大切な義務教育の9年間です。学習を含めて、一人一人が豊かに成長するためには、メディアに接する時間や内容等を把握した上で、適切に制限・制御するメディアコントロールの発想が必要です。前中期生では周りの大人がきちんと導き、後期生になったら自制できるようになるのが望ましい姿だと思います。限りある時間を、もっと能動的な意味のあることに使ってほしいと考えるのは、私だけではないと思います。

今日で2学期前半が終わり、明日からは冬季休業となります。夏季休業に比べて短い冬季休業ではありますが、年の改まる一年の大きな節目でもあり、それに伴う年末年始の年中行事などもたくさんあります。大掃除、除夜の鐘、年越しそば、初詣、七草など、昔に比べて各家庭での扱いに変化はあると思いますが、それぞれに日本人が昔から大切にしてきた意味があります。この日本の文化・風習等について、子どもとともに考え、ご家族で体験するなど、豊かな時間を過ごしていただければ幸いです。豊かな体験は、豊かな心の成長につながります。

令和5年のご支援、ありがとうございました。令和6年もどうぞよろしくお願いいたします。
よいお年をお迎えください。

9年 町長と語る会 ～ 井川みらい学～

12月11日（月）に、9年生が「町長さんと語る会」を行いました。総合的な学習の時間の「井川みらい学」で進めてきた学習です。

齋藤多聞町長をお招きし、①教育、②健康・

福祉、③PR、④観光、⑤安全、⑥その他などの観点から、自分が井川町にどう貢献できるのか、自分の将来就きたい職業や夢と関連させて発表しました。他人事ではなく、自分の将来を考えた上での質問や提言であることに価値を感じました。



9年生を励ます会

12月20日（水）に、9年生を励ます会が行われました。その名のとおり、高校受験に向かう9年生を全校で励まそうという集会です。



3年生の準備する花のアーチを通して入場した9年生に、1年生が元気にはじめの挨拶をしてくれました。その後、各学年の出し物が続きましたが、9年生の後を継ぐ7・8年生は特にがんばって会を盛り上げてくれました。



5年生は、自分たちが学習田で育てたお米をプレゼントしましたし、前中期生全員が歌う「ありがとうの花」のプレゼントもありました。最後には、9年生から後輩たちへのエールも送られ、全校児童生徒が笑顔になるよい時間となりました。

活躍の足跡

【秋田県アンサンブルコンテスト中央地区予選】

○管打楽器8重奏 金賞 **全県大会出場**

8年	※※※※※	※※※※※
	※※※※※	※※※※※
	※※※※※	
7年	※※※※※	※※※※※
	※※※※※	

○金管5重奏 銅賞

8年	※※※※※	※※※※※
	※※※※※	※※※※※
7年	※※※※※	

さくら咲かせよう集会(9年)

12月20日（水）に、「さくら咲かせよう集会」が開かれ、地元の佐々木商事さんから9年生に、毎年恒例の「さくらアイス」がプレゼントされました。



また、ゲストとしてAABアナウンサーの弭間花菜さんが来校し、仕事や趣味で秋田を満喫している体験を基に、県外人から見た秋田の魅力などを語ってくれました。県外出身者だから感じる秋田のよさの中に、「人の温かさ」というものがあり、確かにそうだなと感じました。

それにしても、物事を前向きに捉え、何事も明るく楽しむ弭間アナの姿は、子どもたちの目に魅力的に映ったことでしょう。貴重な機会をいただき、ありがとうございました。

全校縦割り班集会



12月13日（水）に全校縦割り班集会が行われました。児童生徒会執行部が学年の枠を超えて、一体となって物事に取り組む基盤づくりとして企画した集会です。インフルエンザによる学年閉鎖などの影響で延期されていましたが、やっと実施することができました。

「聖徳太子ゲーム」や「ペーパータワーゲーム」を通して、1年生から9年生が協力して和気あいあいと交流している姿には、全校の児童生徒の仲がよいという本校らしさが現れていました。

集会を起ち上げるため、直接校長室に説明とお願いにやってきた執行部など、準備を進めた子どもたちの主体的な活動に感謝しています。

収穫感謝祭(5年)



12月19日（火）に、5年生が収穫感謝祭を開き、学習田での田植え・稲刈り体験をサポートして下さった農業委員会やローカルフレッシュ、JAのみなさんをお招きして感謝の気持ちを伝えました。

「井川みらい学」で米づくりについて学んだことを発表したり、学習田で収穫したお米で作った「だまこ鍋」を一緒に食べたりしました。

今年の秋田県のお米の作況指数は97で「やや不良」だそうです。その理由を子どもに質問してみると、酷暑と大雨を挙げていました。学習田で米づくりを体験したからこそ、異常気象とお米のでき具合を結び付けることができたのかもしれない。世の中の出来事は、様々な他の事象と結び付いています。そのつながりを考えることは、物事を正しく理解し判断する上で大切な力です。今後も豊かな体験を通して、その力を伸ばしてほしいと思います。

今戸願人踊り(3年)



3年生は、学習発表会で自ら告知したように、2月7日（水）のPTA授業参観で、今戸願人踊りを発表します。学習発表会が終わってから、毎週木曜日に「井川みらい学」で取り組んでいます。練習してまだ数回ですが、セリフをしっかり覚えている子どもや、例年より難しい踊りの型がさまになってきた子どもなど、第2弾の発表会に向けて張り切っています。

2月の授業参観は5校時目なのですが、3年生だけは午前中に発表会を行います。3年生の保護者の方はもちろん、他学年の保護者や地域の方のみなさんに、是非、ご覧いただきたいと思っています。

第2回 PTA研修会

12月15日（金）に、秋田大学大学院教授の景山陽一氏をお迎えして、PTA研修会が行われました。



講話題は「デジタル技術と私たちの暮らし～インターネットトラブルに巻き込まれないようにするために～」でした。人は、言語情報から35%、非言語情報から65%の情報を受け取っており、対面と違って、言語情報だけのSNS等では、ミスコミュニケーションが起りやすいとのことでした。そういった特徴を正しく理解した上で、適切な利用を心掛けることが、子どものみならず、私たち大人にも求められていると感じました。

また、ネットトラブルに巻き込まれないために、フィルタリングサービスの利用などの対応についても教えていただきました。その中で、スマホの利用内容の把握が必要で、適切なルールを年齢に応じて変化させながら守らせること、その際には親も同じルールにすると説得力をもった指導ができることなどをお話していただきました。

PTA文化研修部は、7月にもネットの健全利用に関わる研修会を実施しており、今回が2回目となります。これからの時代を生きる子どもたちには、デジタル技術を使いこなせる人になってほしいとは思っている、犯罪の被害者や加害者になってほしくないと思う、保護者のみなさんの思いが感じられる2回の研修内容でした。



寄付をいただきました

今回の研修会の講師 景山陽一氏より、謝金を図書購入に使っていただきたいとの申し出があり、ありがたく受け取らせていただきました。ありがとうございました。